

よしみぎかい



観光協会 始動。

13号

2026.8

No.180

8年6月定例会

- 特集 町の観光資源つなぐ観光協会 … 02～03
- 議員が質問してわかったまちづくり … 04～05
- 町で最年少の教育委員 … 06
- 議員の視点 一般質問に9名 … 07～11
- 町政ピックアップ … 12

※画像の転載、複製、改変等は
禁止いたします。

町の観光資源

つなぐ観光協会

よしみの魅力を、もっと。 — 有限会社いちごの里よしみ観光協会、始動

町などが出資して道の駅を運営している有限会社が社名を変更し、「いちごの里よしみ観光協会」として始動しました。

なぜ今、観光協会なのか。

今後、町はどう変わるのか。

代表取締役の金井 久さんにお話を伺いました。



インタビューに応じる金井久さん

行政依存からの脱却を重視

一就任からまもなく1年。これまで重視してこられた点は。

「行政依存からの脱却」です。以前は、遊具の故障すら町の予算を待って放置する体質がありましたが、有限会社として手元資金を活用し、自らの判断でスピード感を持って修繕・投資を行う体制へ変えたことで「自分たちの職場は、自分たちで良くしよう」という意識がスタッフに広がりました。

一地域産業との連携をどう目指していきますか。

道の駅を単なる物販拠点ではなく、町内の農業・商業・工業をつなぐ拠点と位置づけています。

特に、いちご農家の課題である「駐車場・トイレ不足」を解消するため、道の駅を起点とした送迎バスの運行や農家間の価格協定・ネットワーク作りを支援し、町全体のブランドイメージを守りたい。

商工会との連携では、地元企業のPR動画を道の駅で放映するなど、新たなビジネスモデルを模索しています。

交通の面では、公共交通機関の結節点として、ここを拠点に町内各所へ移動できる仕組み作りを構想しています。

一道の駅とJA直売所は、建て替えを望む声がありますが。

ともに築30年が経過し、とくにJA直売所は、老朽化が進んでいて、全体のグランドデザインの見直しを含めた建て替え計画は、急務です。

また、広大な敷地ゆえに夜間の防犯が大きな課題となっており、見通しの確保や環境整備を徹底し、施設の安全性をさらに高めてまいります。

一収益構造の多様化を考えておられるそうですね。

現在の主な収益源は、うどん店やソフトクリーム販売ですが、経営安定のため大手チェーン(カフェ等)の誘致による賃料収入の確保を視野に入れています。

また、施設の維持管理を外注から直接雇用へ切り替えました。これにより短時間でも地元の人を雇い、ペンキ塗りや草刈りなどを自前で行うことで、コスト削減とスタッフの町への愛着を向上させることができたと考えています。

一今後、どのような観光施策、情報発信を考えておられますか。

夜間の集客と防犯を兼ねた「RVパーク(有料車中泊施設)」の設置をいま進めています。当駐車場で車中泊をされる方に、利用料を頂戴して電源と水道を提供することで、安全に使っていただき、かつ収益化につなげようという試みです。

また、スタッフが地元店を直接取材して思いを伝えるインタビュー形式の情報発信など「人」が見える観光案内を推進しています。

若手スタッフによるInstagramでの広報展開も成果を上げ始めており、SNSを通じて吉見町の隠れた魅力を掘り起こしています。

一観光協会が目指すのは。

最終的な目標は、町民の皆さまが「吉見っていいな」と誇りを持って場所を創出することです。

一方で、町外の皆さまには、実際に町を訪れて、たとえば農業体験などを通して「第二のふるさと」になってもらいたい。そんな息の長いネットワーク構築を目指しています。

観光協会への期待 まちの声は

いちご以外に「町の代名詞」のようなものを。
(10代 女性)

吉見観音をもっと盛り上げて。
(70代 女性)

道の駅敷地内は週末のイベント時に混雑し、地元の人が行きづらい状況も。
混雑緩和の工夫を。
(70代 女性)

観光協会主催のフォトコンテストに応募した。今後もこうしたイベントを企画し、人を呼び込んで。
(30代 女性)

町は、土地が広くメリットがある一方で、新しく何かを始めたい人が一步を踏み出しにくい。意欲ある人々が集まって対話できる場や、挑戦できるきっかけを。
(40代 女性)

屋根付きのステージがある野外音楽堂のようなイベント拠点を設けて。
(40代 男性)

一般論だが、観光協会と聞くと高齢男性がやっているイメージが。若い世代の感性にまかせてみては。
(30代 男性)

フレンドシップ・ハイツよしみ再オープンにあたって、利用しやすくして。
(60代 男性)

道の駅いちごの里よしみのとっておき



吉見町産 いちご
吉見町の名産のいちごを直売所にて販売しています。



雪いちご(夏季限定)
吉見町産のいちごを100%使用した手作りシロップと、果肉入りのいちご氷を削ったかき氷です。



いちごソフトクリーム
道の駅いちごの里よしみで一番人気!!



吉見町PR大使
よしみん キャラクターグッズ
かわいいよしみんグッズを販売中です。



専門家の声



息の長い観光振興を期待

地域の特色である武蔵武士に関連する文化財のストーリーを面で語り継いで、比企地域全体の観光価値を高めるとともに、組織の継続性を築くことで、息の長い観光振興活動を展開することを期待しています。

大東文化大学教授

のせ もとこ
野瀬 元子さん

観光研究が専門 東松山市観光振興基本計画策定委員会 委員



吉見米オーナー
米作りプログラム
田植え、かかし作り、稲刈り、収穫祭までを体験できます。



蓮華まつり

吉見町観光協会が主催する、春のイベントです。



いちごの里よしみ
観光協会

一緒によしみを元気に!

いちごの里よしみ観光応援隊募集!

令和8年4月から本格始動した(有)いちごの里よしみ観光協会では、皆さんと一緒に観光で町を元気にしたいと考え「いちごの里よしみ観光応援隊」を組織しました。

右の二次元コードで詳細をご確認のうえ、お申込みください。お待ちしております。



問い合わせ いちごの里よしみ観光協会 電話 53・1530

議案質疑 **ピックアップ**

議員が質問してわかった **まちづくり**



令和8年6月定例会では、町長から提出された令和8年度一般会計補正予算など、計12議案を審議しました。ポイントとなるやりとりを掲載します。

フレンドシップ・ハイツよしみ 今秋一部オープンめざす

この事業は、今回の補正審議のなかでも大きな焦点となっており、予算、財源、今後の運営体制について詳細な質疑が行われました。

事業費と財源は

- 総事業費は、約5億2400万円
- 国・県の補助金（デジタル田園都市国家構想交付金など）や地方債を最大限活用しており、これまで町が実質的に負担した額は、約1億5000万円となる見込み

いつ開館？

- 当初予定より遅れており、今年（令和8年）秋にはレストランとお風呂に限定した一部先行オープンを目指す。その後、宿泊を含めた全面オープンにつなげたい

運営と管理体制は

- 運営事業者とは、プロ野球球団のコンテンツ活用や周辺観光資源との連携を検討中
- 町は、施設のあり方を長期的・客観的に検討するため、専門家による「検討委員会」を立ち上げる方針
- 契約上、運営赤字を町が補填する規定はないと説明



※イメージ図

地域における防災力向上を支援



▲補助金の詳細
はこちら

自主防災組織が行う地域の防災活動に必要な設備等の整備に、200万円を上限に助成します。

コミュニティ助成事業補助金の使途は

西地区の日向山自治会では、公園を一時避難所として、さらに集会所を緊急避難所として活用する申請を提出。

組み立て式トイレ2台、パーテーション40張、浄水機器2台、防災用かまどセット1台の購入等に充てる予定。(日向山自治会は、世帯数180世帯)



猛暑から農業を守る

近年の猛暑による品質低下や収穫量減少を防ぐため、遮光資材やヒートポンプの導入を支援し、農業と農業者を守ることにつなげます。

支援スキームは

埼玉県が事業費の2分の1を補助し、残りの2分の1を農業者が負担。町としての一般財源の持ち出しはないという説明

申請状況は

町内の認定農業者187名に周知したところ、現在8件の申し込み



議員の主張

各議員がおこなった討論から、本人が選んだものを100字以内で掲載しています。どんな考えを持つ議員なのか。何を重視して、何を訴えたのか。議員の主張にある「言葉」に注目ください。



賛成

議案第21号 専決処分の承認を求めることについて
(吉見町税条例の一部を改正する条例)
軽自動車税について「グリーン化特例」の適用期限延長

エコカー普及で持続可能な町へ

環境性能に優れたエコカーへの乗り換えを促す本税制改正は、実効性の高い重要な環境政策。税収減は、国が全額交付税措置するため、町は今後、丁寧な説明を行い、持続可能なまちづくりへ普及をリードすべき。

福井 学 議員



賛成

議案第27号 令和8年度吉見町一般会計補正予算(第1号)
フレンドシップ・ハイツよしみ維持管理事業1306万3千円

フレンドシップ再開に必要な予算

総事業費は、5億円を超えるが、町の実質負担は、約1億5千万円。補正は、宿泊受入れの安全確保に必要なもので、有利な地方債で町の負担軽減も図られている。検討委員会設置も評価し、計画的な施設運営を求め賛成する。

杉田 しのぶ 議員

議案の審議結果

	議案 番号	件 名	結果	福井	伊藤	福田	吉田	宮尾	新井	大野	柳谷	秋山	尾崎	岩崎	杉田	小宮	宮崎
町長提出議案	議案第21号	専決処分の承認を求めることについて (吉見町税条例の一部を改正する条例) 軽自動車税について「グリーン化特例」の適用期限延長	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第22号	専決処分の承認を求めることについて (吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 基礎課税額に係る課税限度額の引き上げ等	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第23号	吉見町印鑑条例の一部を改正する条例 出入国管理および難民認定法等の一部改正に伴う所要 の整備	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第24号	吉見町介護保険条例の一部を改正する条例 介護保険法施行令の一部改正に伴う所要の規定の整備	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第25号	請負契約の締結について 黒岩配水場および今泉管理センターの受変電設備の更 新等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第26号	町道路線の廃止について 公共用財産の用途廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第27号	令和8年度吉見町一般会計補正予算(第1号) 77億5357万6千円(442万4千円減額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第28号	令和8年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第 1号) 19億2980万7千円(180万7千円増額)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第29号	令和8年度吉見町水道事業会計補正予算(第1号) 人事異動に伴う人件費の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第30号	令和8年度吉見町下水道事業会計補正予算(第1 号) 人事異動に伴う人件費の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第31号	人権擁護委員の候補者の推薦について 任期満了に伴い、田辺義行氏を再任	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
	議案第32号	教育委員会委員の任命同意について 欠員に伴い、萩原卓磨氏を任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

人 事

人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員の候補者に

たなべ よしゆき
田辺 義行 氏を
推薦(再任)しました。

江和井在住



教育委員会委員の任命同意

教育委員会委員に

はぎわら たくま
萩原 卓磨 氏を
任命同意(新任)しました。

江和井在住



町議会を傍聴してみませんか

9月定例会

9月1日(火)から開催される予定です



※定例会・臨時会をライブ配信
していますので、どうぞご覧
ください。

県議会からのお知らせ

「こんにちは県議会です」(テレ玉)
県議会に関するさまざまな情報を
タイムリーに放送中!

※詳しい放送スケジュールは、埼玉県
議会ホームページをご覧ください。
(<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-tereb.html>)



議員の視点

一般質問

ダイジェスト

一般質問は、議員が行政に対し、地域の課題や政治の進め方について問い、提言を行うもので、町民の声を町政に届けるものです。持ち時間は60分。すべての質問は、吉見町議会ホームページの動画配信ページでご覧いただけます。

よしみぎかいでは、議員ごとに要約版で掲載することとし、本人の原稿をもとに、その内容を編集特別委員会で編集し、掲載しています。

- | | | |
|----|---------|--------|
| 07 | 大規模地震対策 | 吉田 克之 |
| 08 | 吉見町教育大綱 | 新井 寛雄 |
| 08 | 荒廃竹林 | 福田 妙子 |
| 09 | ワクチン接種 | 大野 陽康 |
| 09 | 八丁湖公園整備 | 宮尾 美千代 |
| 10 | 地域防災力向上 | 秋山 真美 |
| 10 | 学童保育建設 | 杉田 しのぶ |
| 11 | 地域の介護守れ | 福井 学 |
| 11 | 小学校跡地利用 | 柳谷 泉 |

大規模地震対策

よしだ かつゆき **が聞く!**
吉田 克之 議員
無所属



感震ブレーカーの
設置促進は

町 町民への周知・啓発に努める

問 過去の大規模地震における火災の原因の6割以上が電気を原因とした火災が発生していることで、令和8年1月27日付で、感震ブレーカーの設置促進に向けた取組の強化が関係府省庁の連携で示された。

比企広域消防本部では、火災予防条例に感震ブレーカーが追加され、令和8年3月31日から施行された。

町で実施すべき地震対策の中で、感震ブレーカーの設置に向けた取組は。

答 総務課長 地震発生時の二次災害である電気火災を抑制する有効な手段であることは認識している。

各家庭において、自らの命と財産を守るための「自助」の取り組みであることから、比企広域消防本部と連携を図り、広報紙の掲載や防災イベントなどを活用して町民への周知・啓発に努める。

感震ブレーカーとは?

必要性や注意点も解説!



感震ブレーカー

地震で大きな揺れを感じた際に、ブレーカーを自動で切る装置のこと



県の設置率15%



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

吉見町教育大綱



あらい ひろお
新井 寛雄 議員
無所属

が聞く!

どのように
実施していくのか

町 教育環境の充実を図っていく

問 第4次吉見町教育大綱の基本目標、特に「学校教育の充実による確かな学力と主体的に学ぶ力の育成」について、吉見町の子どもたちにどのように実施していくのか。

答 教育総務課長 子どもたちの将来に、極めて重要であると考えている。誰一人取り残されない学びを推進し「吉見で学んで良かった」と実感できる教育を実現するため、学校現場を支え、家庭や地域と連携し、教育環境の充実を図っていく。

DX推進とA I

問 DXやA Iについての町の考えは。

答 総務課長 総務省のデジタル社会の実現に向けた改革の基本方針に沿って、DXへの取組については、職員がデジタル技術を正しく理解し、地域の実情を踏まえ、効果的に活用できる環境づくりに努めて住民サービスの向上と業務効率化のバランスを図っていきたいと考えている。

対面でのサービスニーズが高い状況にあると認識しており、デジタル化による効率化と、対面による丁寧なサービス提供のバランスを取ることが重要であると考え、対面の必要性を意識しつつ、利便性の高い住民サービスの提供に努めていく。



バランスの良い吉見町を



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

荒廃竹林



ふくだ たえこ
福田 妙子 議員
日本共産党

が聞く!

竹で覆われている
道路管理は

町 土地所有者へ通知を発送している

問 竹林の荒廃が進み、竹で覆われている道路管理は。

答 環境課長 所有者への維持管理の通知を発送し、高齢や遠方居住で改善できない人も多いため、業者の一覧も同封している。著しく支障をきたす場合には、緊急的に職員による伐採を実施し、困難な場合は業者へ依頼対応をしている。



通路をふさぐ竹林

問 竹炭を洗め、ため池の水を浄化する考えは。

答 産業振興課長 竹炭の効果は期待されるが、具体的な対応はない。

問 竹のチップ活用の考えは。

答 環境課長 放置竹林対策として有効な手段であるが、町では機器を所有していない状況である。

フレンドシップ・ハイツよしみ

問 現在の状況は。

答 産業振興課長 非常用発電機に不具合が確認され、必要不可欠な設備であり、補正予算の承認をはかる。

問 いつ頃開館できるか。

答 産業振興課長 衛生管理が厳格化され、浴槽のレジオネラ対策工事も必要である。補正予算承認後、修繕工事に着手し、令和8年秋頃のオープンを目指している。日帰り入浴やレストラン等宿泊を伴わないオープンを検討し、調整を進めている。

その他の質問

○ 学校の通学路



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

ワクチン接種

おおの はるやす **が聞く!**
大野 陽康 議員
無所属



接種率を高めるための
周知方法は

町 広報媒体・ガイドブックの活用

問 定期接種や予防接種について、接種率を高めるためにどのような方策で周知を図っているか。

答 町民健康課長 個別勧奨通知による確実な情報提供、町のホームページやSNSなどの広報媒体の活用のほか、保健事業ガイドブックに情報を掲載するなど、接種率の向上を図っている。

問 麻しんワクチン（MRワクチン）の公費助成を受けられる定期接種の接種率は、どの程度であるか。

答 町民健康課長 定期予防接種の対象は、1歳と就学前1年間の2回であり、1歳を第1期、就学前を第2期としている。

また、ワクチンが接種できなかった一部ケースでは、令和9年3月31日まで接種期間が延長される特別措置が講じられている。

令和5年度：第1期	98.4%	第2期	88.3%
令和6年度：第1期	100%	第2期	74.4%
令和7年度：第1期	77.5%	第2期	92.1%

【吉見町の麻しんワクチン（MRワクチン）接種率の状況】

吉見町総合振興計画後期基本計画（2026-2030）

問 町民に町づくりの方向性を理解してもらうことは、各種施策の推進・実現のために欠かせない。この内容を周知させるための方策は。

答 総合政策課長 概要版の全世帯配布、町ホームページへの掲載、役場1階ロビーに閲覧用を配架するなど、広く町民に計画内容を届けている。

その他の質問

- 大和田地区産業団地整備事業
- 学校教育



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

八丁湖公園整備

みやお みちよ **が聞く!**
宮尾 美千代 議員
公明党



護岸工事も途中だが
見解は

町 国庫補助事業により進める予定

問 今秋には、フレンドシップ・ハイツよしがオープン予定。公園内は、四季を彩る良好な景観要素であり、ウォーキング、健康づくりの場でもある。また、観光の場として位置づけられている。護岸工事も途中に思われるが見解は。

答 まち整備課長 来園者の安全を図るため、職員によるパトロールや除草作業による維持管理に努め、樹木の伐採等も実施している。今後の護岸整備は、国庫補助事業により進める予定だが、限りある財源の中で緊急性等も考慮し整備に努める。

問 湖畔の外周コースに途中休憩できるベンチが少ないが、増やす考えは。

答 まち整備課長 利用者が増えることも視野に入れ、予算を含め検討する。

問 健康遊具、背伸ばしベンチ設置の考えは。

答 まち整備課長 健康づくりには、効果的だが費用面、維持管理コスト、安全面を考慮し判断する。

問 トイレ洋式化の考えは。

答 まち整備課長 洋式トイレは、普及状況やバリアフリーの観点から必要と考えているが、町が進める事業において優先順位がある。気持ちよくトイレをご利用いただけるよう、清掃等を丁寧に行う。



八丁湖公園を守りたい

その他の質問

- 図書館「りんごの棚」の取組



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

地域防災力向上



あきやま まみ
秋山 真美 議員
公明党

が聞く!

参観日に防災イベント
の開催は

町 開催可能か協議する

問 防災訓練を動画で配信する考えは。

答 総務課長 災害時に役立つ有用な取組と思う。どのように周知・啓発をするか検討する。

問 町内在住の外国人に日本の自然災害を知ってもらうため、観光庁監修アプリの情報提供を。

答 総務課長 「セーフティ・ティップス」は、15言語に対応し、災害時に役立つ様々な機能を持つアプリで、日本語がよくわからない外国人への情報提供に有効。提供手段について検討する。

問 保育所や小中学校の授業参観などの開催時に、防災イベントの開催が出来ないか。

答 総務課長 開催することが可能か、関係部署との協議を進める。

問 ペット同行避難訓練の実施の考えは。

答 総務課長 現状では予定はないが、課題等整理しながら実現可能か検討を進める。



正しい知識と実践的な
経験が命を守る

犬の飼い主の負担軽減にも繋がる

問 狂犬病予防法の特例制度への参加の考えは。

答 環境課長 マイクロチップを鑑札の代わりにと認める制度で、飼い主が国のシステムに所有者情報を登録すれば、情報が町に送付される。町の新たな負担はなく、飼い主の窓口等手続きと登録手数料3千円も不要となる。

その他の質問

- 町に関する情報発信
- 空き家対策



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

学童保育建設



すぎた
杉田 しのぶ 議員
無所属

が聞く!

関係者への
意見聴取の考えは

町 調整を図りながら進めていく

問 保育所や図書館等複合施設、現在進められている統合小学校では、建設に向けて検討委員会を設置しながら、関係者の意見が取り入れられている。児童の安心、安全を最優先に、遊び、生活の場として適切で十分な空間や支援の提供に必要な設備については、現場を運営するNPO法人の意見は欠かせない。建設検討委員会設置や関係者への意見聴取に対する町の考えは。

答 子育て支援課長 現場で実際に学童保育所を運営する事業者の意見や保護者のニーズは重要。

学童保育所の整備にあたっては、建設検討委員会の設置の検討を含め、関係者、関係機関と調整を図りながら進めていく。

問 5月の総合教育会議での学童保育の意見交換の内容は。

答 町長 「学童保育は、中学校の敷地内、隣接地が望ましい」等といった設置場所に対する意見、運営形態や活動環境に関する意見をいただいた。これらを踏まえ、今後検討を進めていきたい。

問 現場の声、意見を反映した施設整備に対する町長の考えは。

答 町長 今回の質問内容も含めて、関係機関と調整を図りながら進めていく。



子どもたちが歩いて行ける場所に

その他の質問

- 高齢者ごみ出し支援
- 公共施設鍵管理と屋外照明
- 小学校統合再編



議会中継は左記の
二次元コードから
ご覧いただけます

地域の介護守れ

ふくい まなぶ **が聞く!**
福井 学 議員
 無所属



介護職員等処遇
改善加算の状況は

町内10事業所が届出

問 町内事業者における介護職員等処遇改善加算の取組状況は。

答 長寿福祉課長 令和8年5月末日時点で、町内の対象事業所11事業所のうち10事業所が届出。特に、小規模事業所では、専従の事務担当者置くことが困難なことから、制度の理解や手続きに負担を感じていると推察される。

問 そうした事実を把握すれば、国に伝えるべきでは。

答 長寿福祉課長 国は、介護分野の行政手続きに関する簡素化・利便性向上に係る要望受付フォームを設置しており、情報提供を行っていく。

問 本町における中長期的な介護保険サービス需要の波をどう見通しているか。

答 長寿福祉課長 人口減少や高齢化の進行状況を勘案しながら、将来のサービス需要に対応した計画の策定に取り組んでいく。

問 充実した医療、介護資源を持つ都市部と、切れ目のない、強固な連携体制を構築すべきでは。

答 長寿福祉課長 東松山市をはじめ比企9市町村と協定を結び、比企医師会、東松山市社会福祉協議会と委託契約を締結し、在宅医療と介護の連携推進事業を実施している。今後も近隣地域との連携強化に努めていく。



地域全体で支え合う介護を

その他の質問

- 生涯現役地域づくり
- 小学校統合再編



議会中継は左記の二次元コードからご覧いただけます

小学校跡地利用

やなぎや いずみ **が聞く!**
柳谷 泉 議員
 無所属



住民に対しての
説明責任は

町に丁寧に伝えることが重要

問 教育委員会では、視察を行っていて、跡地利用の課題等を把握していると思うが、町との情報共有や協議は行っているのか。

答 教育総務課長 すでに、町と一定の認識を共有している。跡地利用に関する協議や検討に至っていないが、今後は、関係課との関係を強固にして全庁的な検討で進めていく必要がある。

問 教育委員会として、小学校利活用に対して住民に説明責任があると思うが、どのように考えてるのか。

答 教育総務課長 町づくりと密接に関する重要な事項で、住民説明会などの機会を通じて必要な情報を丁寧に伝えることが重要と考える。

問 令和8年3月31日に文部科学省から「公立学校設備整備費補助金等に係る財産処分の承認等について」が通知されたが、吉見町は国庫補助金の返済義務があるのか。

答 教育総務課長 国庫補助金は、国庫補助事業完了後、10年以上経過すれば返済義務がない。町の小学校施設は10年以上経過しており、返済義務は生じない。体育館については、引き続き生涯スポーツ施設として利用する観点から、繰上償還の対象にならないと考える。



跡地利用される小学校

その他の質問

- 農業政策



議会中継は左記の二次元コードからご覧いただけます



町政ピックアップ

定例会に先立って開かれた全員協議会において、町執行部より町有施設の再生、道の駅の経営計画、そして小学校統合再編計画について報告がありました。

フレンドシップ・ハイツよしみ 今秋一部再開めざす

町有施設フレンドシップ・ハイツよしみオープンに向け、旅館業法や公衆浴場法、建築基準法等に基づく各種届出や点検項目への対応を進め、まず、風呂とレストランで再開を目指し、追って宿泊客を受け入れる予定との報告でした。

また、老朽化している施設について客観的な視点で検討を行うため、委員会を設置する準備が進められています。



※イメージ図

道の駅いちごの里よしみ 前年比7%増収

有限会社道の駅いちごの里よしみは、前年度比7%増収だった決算を報告。あわせて令和8年度経営計画を示し、食堂での地粉うどん販売、簡易店舗でのソフトクリームやあまりんサンデー等の販売、いちごジャム製造、完全予約制の手打ちうどん体験などを今後さらに広げる方針を明らかにしました。



基本計画まとめ年内に住民説明会を予定

小学校統合再編について、町は令和8年度スケジュールを示しました。

- 4月～9月 基本計画等の見直し業務
- 7月～ 準備委員会の開催（基本計画見直し案の検討ほか）
- 9月 町議会への報告
- 10月 総合教育会議（基本計画見直し案の決定、開校時期決定）
- 11月 住民説明会（基本計画見直し案、整備スケジュール）
- 12月 町議会への報告



町は、この報告にあわせ、コスト面や施設整備手法を大幅に変更した見直し案を示しました。吉見中学校の敷地や既存校舎の活用をベースに、財政負担を軽減した計画へと舵を切る方針です。

詳細は、町広報（7月号）または町ホームページなどをご覧ください。



▲詳細はこちら

訂正とお詫び

前号(12号)の 05 4つ目の問の答えにある「地域活性化企業人」は、正しくは「地域活性化起業人」です。訂正し、お詫び申し上げます。

編集後記

今回は、新たな試みとして特集のページを作成し、新しく始動したいちごの里よしみ観光協会を取材して、紹介させていただきました。

議会の内容も皆さまに関心のある疑問をピックアップし、一般質問も限られた字数の中で、議員それぞれがお伝えしたい内容をわかりやすく記載しております。

編集委員一同、より多くの皆さまにお読みいただけるよう、さらに努力してまいります。

(宮尾)

※画像の転載、複製、改変等は禁止いたします。

議会だより編集特別委員会

委員長	福井	学
副委員長	杉田	しのぶ
委員	宮尾	美千代
委員	福田	妙子
委員	伊藤	えりか
相談役(議長)	宮崎	雄一